

オーディオ実験室収載

ライブストリーミングを楽しむ(28) —ブルーレイレコーダー経由の試聴(3)—

1. 始めに

前報(27)に引き続き、DMR-UBZ1の視聴アプリによるYouTubeの視聴を行います。

2. ブルーレイレコーダー経由の試聴方法と使用機器環境

サイトの検索方法ならびに使用機器環境は前報(26)と同様です。

今回は、相模湖のラックスマンホールのサイトを選んでみます。

相模湖ホールで検索したところ、うまくいきませんでしたので、ラックスマンホールで検索しますと、[前報\(9\)](#)で報告したようなサイトが見つかりました。

3. ブルーレイレコーダー経由の試聴結果

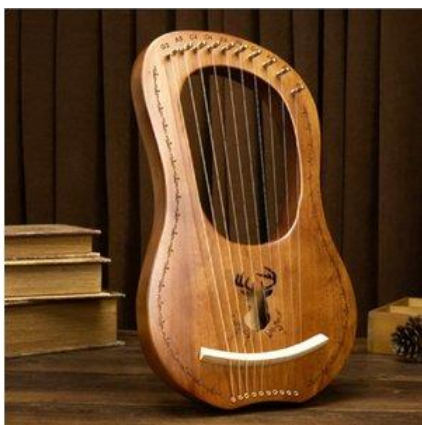
まずは、[前報\(9\)](#)で報告した演奏を2例再生してみました。ともにその時の印象が再現されています。





さらに新しいサイトが見つかりましたので視聴してみました。ライアーというギリシヤ神話の豎琴に原型があるものの演奏で、中世の吟遊詩人に使われていたものですが、いったん廃れてしまい、1926年に復刻されたということです。音色や構え方などは現代ハープと異なり、Aの音程は332Hzに設定しており、ソプラノライアー2台とアルトライアー1台のトリオの演奏ですが、懐かしくて柔らかい音色です。





4. まとめ

DMR-UBZ1 の視聴アプリによりラックスマンホールの YouTube 配信の視聴が可能になりました。

以上